

乳児保育

科目ナンバリング CHS-204
選択 2単位

永瀬 祐美子

1. 授業の概要(ねらい)

乳児期の発達について学び、乳児を取り巻く環境について考え、発達を促す保育について理解を進める。実践事例や視覚教材を用いて、実際の保育場面をイメージしながら乳児保育に求められる知識や技術を実践につなげることができるようにする。

2. 授業の到達目標

- ・乳児期の発達について理解を深める。
- ・乳児保育の成り立ちについて学ぶ。
- ・乳児保育の内容と方法について学ぶ。

また、課題レポートを作成したり、授業で扱ったテーマに関する質問や感想を書くことで、学生自身が意見を述べ、理解を深められるようにしたい。

3. 成績評価の方法および基準

出席及び平常点(授業への参加度、課題提出等)50%、試験50%で評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

授業時に随時紹介する。

5. 準備学修の内容

授業内で指定された参考文献、プリントなどを読み、授業に臨むこと。

6. その他履修上の注意事項

レポート提出や発表を取り入れるため、受講生の積極的な参加が望まれる。
なお、受講生のニーズや実態に即して履修内容を若干変更することがある。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 乳児保育とは
- 【第3回】 乳児期の発達の特徴①0歳児
- 【第4回】 乳児期の発達の特徴②0歳児
- 【第5回】 乳児期の発達の特徴③1歳児
- 【第6回】 乳児期の発達の特徴④2歳児
- 【第7回】 乳児保育の内容と方法①保育所における一日の流れ
- 【第8回】 乳児保育の内容と方法②食事
- 【第9回】 乳児保育の内容と方法③睡眠
- 【第10回】 乳児保育の内容と方法④排泄
- 【第11回】 乳児保育の内容と方法⑤衛生
- 【第12回】 乳児保育の内容と方法⑥安全
- 【第13回】 乳児期の遊び
- 【第14回】 乳児を育てる親の現状と子育て支援
- 【第15回】 まとめとテスト